

# A S P方式による販売管理システムを利用した場合のL Pガス販売事業者の業務合理化及びコスト削減の可能性に関する調査結果概要

## 1．実施者

出光ガスアンドライフ株式会社

## 2．調査概要

### (1) 目的

L Pガス販売事業者の現状事務作業内容および作業従事時間の調査を行うとともに、A S P方式の新システムに標準仕様として取り込むべき業務を精査することにより、システム化による事務合理化の可能性を検証する。

### (2) 実施方法

#### システム利用状況調査

現行システムを利用している全国のL Pガス販売事業者を対象にアンケート調査を実施し、システムの活用状況を調査する。

#### 作業時間調査

現行システムを利用している全国のL Pガス販売事業者を対象にサポートセンター担当者が訪問し、インタビュー形式により事務作業時間を調査する。

#### 需要家の属性調査

訪問インタビュー時に捕捉したデータを分析項目毎に集計する。

上記の調査業務は(株)F C Cテクノ(サポートセンター兼処理センター)に委託した。

## 3．調査結果概要及び効果

### (1) 定性効果

A S P機能によるL Pガス販売事業者の事務作業時間の削減

- ・サーバーセンターによる一括データ更新・バックアップ機能が付加される。
- ・電子帳票化によりプリント出力時間及び用紙が削減される。

システムバージョンアップ作業・障害対応時間の短縮

- ・サポートセンターによる現場対応頻度が軽減される。

物流・保安業務の共同化促進

- ・検針，配送，保安等のデータがサーバーセンターで一元化されることにより、全国規模でのデータ連携が容易となる。

消費者に対する新たなサービスの提供

- ・他業種サーバーセンターとの連携により、消費者に対してガス情報だけでなく幅広い生活関連情報を提供することが可能となる。

### (2) 定量効果

事務作業時間の削減 3 1 1 ~ 4 8 4 時間 / 年・事業所

削減金額 約 5 4 3 百万円 / 年 (人件費@1,922 × 311 時間 × 909 事業所)

## 4．調査結果の今後の活用、調査結果を踏まえた今後の取り組み

本調査により確定した仕様を現在開発中の新システムに搭載することにより、L Pガス販売事業者のシステム化を促進する。

## 5．補助金確定額

1 6 , 2 7 7 , 1 8 4 円